



『囲碁』と「経営」とAIと。

今回は、研修やセミナーのご紹介ではなく、昨年末より習い始めた『囲碁』のことを書いてみたいと思います。

昨年末にとある経営者交流会で、何か面白いオーラというか、エネルギーを発している人がいたので話を聞いてみたら、その方が『囲碁』の先生だったのです。

『囲碁』をテーマに経営者向けに講演をされたり、企業向けにも研修をされているというお話をされたのが興味を持ったきっかけです。

また日常的な言葉や慣用句にも『囲碁』に関連する言葉も多く、本当に日本人の生活の中に入りこんでいるように思いました。

私自身は、これまで『囲碁』も将棋もやったことがなくなんとなくオセロのようなものなのかを思っていました。ルールも何かまったく別物であり、実際に習ってみるとルールこそ、シンプルだが、本当に奥が深いと思っています。

『囲碁』と「経営」は通じることが多く、それは3つあると思います。

1つは全体を俯瞰しつつ、同時に複数のことを考えなければならない点です。

経営をしていると、タスクはもちろん、それぞれの案件や課題などを1つ1つを考えていくというより、その時々において全体を俯瞰し、そのうえで優先順位を決めつつ、思考を同時に働かせなければならない点が共通点だと思います。

もちろん、相手がある話なので、盤面を見ていると、常に自分の予想した展開になるとは限らず、まったく予想もしない手をうってくこともあります。

だからこそ、一部に固執しすぎてはならないのだと思います。

(裏面へつづく)

Next Seminar

5/19

RECRUIT

May, 19, 2023

5/19 やってはいけない採用メッセージ - 間違い"5選"と「その理由と改善策」 -

今回のセミナーでは、採用活動でやりがちな主に以下の「5つの間違い」について、具体的な事例をもとに解説していきます。ライブ・セミナー参加後には、今すぐに何を直すべきなのか明確になります。

詳細: <https://qr.paps.jp/MkjH8>



5/26

May, 26, 2023

5/26 暗闇ごはん研修体験セミナー

暗闇ごはん研修は、自分の先入観や思い込みを左右されず、また多くの情報に惑わされず、真に必要な情報を見極め、自分で決断し、実行していく力を養っていくための研修です。

仏教の数千年の教えの中からビジネスで使えるノウハウを食とおして体験していただけます。

詳細: <https://qr.paps.jp/MX4ER>



6/6

Jun, 6, 2023

6/6 1000円ゲームたった5分で人生が変わる「伝説の営業法」研修体験セミナー

今回は、クライアント様の心をつかみ、営業で成果を上げることができるのか。その秘訣と実践を1000円を使ったペアワークを通じて、具体的に体感して頂く内容となっております。

詳細はこちらです。
<https://qr.paps.jp/IH2HW>



まさか自分がこの歳で『囲碁』を習うことになるとは思っていませんでした。その時々手の打ち方で、先生にも、その時の心境であったり、その人の思考や性格の癖がわかるそうです。その解説を聞くのも、『囲碁』を楽しむ1つでもあります。

Under Planning



★★★★★6

帝王学を学ぶ

5月10日(水)に発売したばかりの「誰も知らない帝王学～能ある鷹は爪を出せ～」の出版記念セミナーを、8月18日(金)に予定しております。

来月ぐらいにはこちらでも告知ができると思いますので、楽しみにしてください。

詳細は順次、アントレラボ通信で告知してゆきますので、乞うご期待ください。

2つ目の共通点は、いかに自分の石を効果的、効率的に打っていかかが求められるところ です。

私も、相手の手に対して、1つ1つ進める手を打っていたのですが、先生から打ち方の指摘を受けて、同じ石を置くにも、置き方によって相手を出方を効果的に封じたり、自分の陣地をより効率的に拡大することができることを学ばせて頂いております。

まだ先生の教えることを体現できるところまでは全然至っていませんが、これからそういったことも意識してゆかないといけないと考えています。

3つ目の共通点は、決断の連続ということ です。

おそらく『囲碁』には、その時点で打てる手はいくつも存在し、その中から、自分の中で最良と思う手を決断して打っていく。

まさに局面が続くだけ、自分の決断力が問われ、鍛えることができるのが、『囲碁』なのではないかと感じています。

時に、盤面でのロジックがありそうで、実は感覚的に打つことも多い。

「経営」もロジカル的な面と、感覚的な面があり、時として経営者としての感性というか、感覚的で決断を求められることもあり、その時に似た感覚を覚えます。

だからこそ、迷いが多いときは盤面でも比較的決断に時間がかかってしまうと思います。

最後になぜタイトルに AI が入っているのか。

まさにこれからの時代は、ChatGtp に代表されるように、AI と人間が共生していく時代がくると思います。AI にいくつかの条件を提示すれば、文章や画像など生成してくれて、人間が作ったものとのそんな色もなくなってくると思います。

クリエイティブな部分は人しかできない。確かにそういう部分はあります。

ただしいくつかの情報など材料を投入することで、AI でも対応できる領域は間違いなく増えてくると思います。

ただそうした中でも、唯一人間にできて、AI にできないのが、決断することです。

答えが明確なものを判断し、解答することは得意であり、できると思います。

一方で「経営」のように先が見えないものにはAI では判断することは難しいかもしれません。

より複雑な条件であり、複数の選択肢があり、仕組みだけでは判断できない事象であっても最後に決めることができるのが、人間だと思います。

だからこそ、AI と人間は共生することができるのだと思います。

『囲碁』と「経営」、AI。一見関係なさそうで、その関係性が見出す楽しみは、通常の学びとは違う、本質的な学ぶを生み出してくれると思います。



【コラム執筆】

人と人、人とコトの仲をつなぐ

仲津定宏

『囲碁』の先生は小さいころから、『囲碁』を中心に生活をしてきたため、幼少期には遊んだりもできず、何度かやめることも考えたそうです。

そこが今では『囲碁』を通じて人のご縁につながり、生活も基盤になっている。本当に人の人生も面白いものです。

研修開催報告

伝説ギャンブラーに学ぶ報告



とある企業の管理職向けに、『伝説のプロギャンブラーが教える勝てる自分の創り方』をテーマに、今回はオンラインでの配信という形で研修をさせて頂きました。

運に対する考え方から、プロとしての勝ち方やメンタルの創り方など、のぶきさんだからこそ、話ができる、説得力のあるお話ができる内容となっております。

ギャンブラーなのに、運に左右されずに、しっかりと結果を出す。これにはのぶきさんが徹底的に準備をしているからに他なりません。毎回の講義・研修でも手を抜かず、毎回ギリギリのところまで作り込みして臨むからこそ、受講者の感動を呼び起こしてくれるのだと思います。